



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月6日

上場取引所 福

上場会社名 株式会社 筑邦銀行
コード番号 8398 URL <http://www.chikugin.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役頭取
問合せ先責任者 (役職名) 取締役総合企画部長
四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日

(氏名) 佐藤 清一郎
(氏名) 執行 謙二
特定取引勘定設置の有無 無

TEL 0942-32-5353

配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(単位未満は切捨てて表示)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	13,713	0.5	1,186	△47.1	744	△46.6
28年3月期第3四半期	13,640	△2.8	2,244	13.1	1,395	20.7

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 △608百万円 (—%) 28年3月期第3四半期 382百万円 (△90.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	12.06	11.93
28年3月期第3四半期	22.58	22.36

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	776,312	39,690	4.8
28年3月期	755,428	40,829	5.1

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 37,501百万円 28年3月期 38,714百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00
29年3月期	—	2.50	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	2.50	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,840	△3.6	1,500	△47.5	980	△48.1	15.94

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期3Q	62,490,200 株	28年3月期	62,490,200 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

29年3月期3Q	1,688,254 株	28年3月期	664,041 株
----------	-------------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	61,689,895 株	28年3月期3Q	61,798,859 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

【添付資料】

目 次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
4. 補足情報	7
平成29年3月期 第3四半期決算説明資料	7
(1) 平成29年3月期 第3四半期損益状況(単体)	7
(2) 金融再生法ベースのカテゴリによる開示	8
(3) 時価のあるその他有価証券の評価差額(連結)	9
(4) 預金・貸出金の残高(単体)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、個人消費の停滞感など一部に弱い動きがみられたものの、政府の経済対策などから雇用情勢が改善し企業収益が高い水準で推移するなど、全体としては緩やかな回復の動きが続きました。一方、世界経済の下振れ懸念など海外景気は不透明な状況が続きました。

金融情勢につきましては、英国のEU離脱問題や日本銀行の追加緩和期待などから不安定な動きが続きましたが、昨年11月以降米国大統領選挙の影響などから株高、円安の動きとなりました。当第3四半期連結会計期間末には、日経平均株価は19,100円台、ドル円相場は117円台、長期金利の指標である新発10年物国債利回りは0.0%台となりました。

以上のような金融経済環境のもと、当行グループは、業績の向上、経営の効率化に努めました結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は以下のとおりとなりました。

経常収益は、貸出金利回りの低下により貸出金利息が減少しましたが、有価証券利息が増加したことに加えて、有価証券の売却益が増加したことなどから、前年同四半期連結累計期間比73百万円増収の137億13百万円となりました。一方、経常費用は、不良債権の処理費用が増加したことなどから、前年同四半期連結累計期間比11億30百万円増加の125億26百万円となりました。この結果、経常利益は、前年同四半期連結累計期間比10億58百万円減益の11億86百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、経常利益が減益となったことなどから、前年同四半期連結累計期間比6億51百万円減益の7億44百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

主要勘定の当第3四半期連結会計期間末の残高は、預金等(譲渡性預金を含む)は、資金調達のコアとなる個人預金が引き続き増加したことに加えて公金預金も増加したことから、前連結会計年度末比263億円増加の6,840億円となりました。貸出金は、地元の中小・中堅企業や個人事業主を中心とした取引の拡大や、住宅ローンをはじめとした個人のお客さまの資金ニーズにお応えするなど積極的な営業活動に努めた結果、中小企業等向けなどの貸出金が増加したことから、前連結会計年度末比124億円増加の4,538億円となりました。有価証券は、マイナス金利となっている投資環境のなか、新発債等の購入や償還を迎えた債券の再投資に対し慎重に取り組んだことから、前連結会計年度末比190億円減少の2,342億円となりました。また、純資産は、その他有価証券評価差額金が減少したことから、前連結会計年度末比11億円減少の396億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成29年3月期の業績予想につきましては、今後の金融経済情勢等により大きく変動する可能性はありますが、平成28年11月10日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(追加情報)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
現金預け金	29,425	55,512
買入金銭債権	408	466
商品有価証券	224	221
有価証券	253,339	234,247
貸出金	441,351	453,848
外国為替	1,605	1,796
リース債権及びリース投資資産	9,032	8,922
その他資産	3,561	4,373
有形固定資産	9,776	9,875
無形固定資産	134	106
退職給付に係る資産	341	354
繰延税金資産	67	57
支払承諾見返	8,472	8,618
貸倒引当金	△2,312	△2,090
資産の部合計	755,428	776,312
負債の部		
預金	644,198	674,546
譲渡性預金	13,430	9,478
コールマネー及び売渡手形	10,000	-
借入金	30,531	36,947
外国為替	-	11
その他負債	3,436	3,283
退職給付に係る負債	1,483	1,485
役員退職慰労引当金	61	62
偶発損失引当金	130	140
繰延税金負債	1,660	852
再評価に係る繰延税金負債	1,195	1,195
支払承諾	8,472	8,618
負債の部合計	714,599	736,621
純資産の部		
資本金	8,000	8,000
資本剰余金	5,779	5,779
利益剰余金	16,002	16,432
自己株式	△178	△395
株主資本合計	29,603	29,817
その他有価証券評価差額金	6,851	5,436
土地再評価差額金	2,288	2,288
退職給付に係る調整累計額	△28	△39
その他の包括利益累計額合計	9,110	7,684
新株予約権	145	148
非支配株主持分	1,969	2,040
純資産の部合計	40,829	39,690
負債及び純資産の部合計	755,428	776,312

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
経常収益	13,640	13,713
資金運用収益	7,176	7,261
(うち貸出金利息)	5,256	5,065
(うち有価証券利息配当金)	1,614	1,909
役務取引等収益	1,350	1,330
その他業務収益	4,192	4,444
その他経常収益	921	677
経常費用	11,396	12,526
資金調達費用	343	236
(うち預金利息)	283	202
役務取引等費用	586	667
その他業務費用	3,546	3,512
営業経費	6,640	6,768
その他経常費用	278	1,341
経常利益	2,244	1,186
特別損失	25	1
固定資産処分損	0	1
減損損失	24	-
税金等調整前四半期純利益	2,218	1,185
法人税、住民税及び事業税	641	485
法人税等調整額	93	△121
法人税等合計	734	363
四半期純利益	1,483	821
非支配株主に帰属する四半期純利益	88	77
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,395	744

四半期連結包括利益計算書

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	1,483	821
その他の包括利益	△1,101	△1,430
その他有価証券評価差額金	△1,069	△1,419
退職給付に係る調整額	△31	△11
四半期包括利益	382	△608
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	292	△681
非支配株主に係る四半期包括利益	89	73

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

平成29年3月期 第3四半期決算説明資料

(1) 平成29年3月期 第3四半期損益状況(単体)

	29年3月期 第3四半期 (9ヶ月間)		28年3月期 第3四半期 (9ヶ月間)	29年3月期 通期業績予想 (12ヶ月間)	28年3月期 通期実績 (12ヶ月間)
		増減			
業務粗利益	8,210	384	7,826		10,296
(除く国債等債券損益)	(7,434)	(117)	(7,317)		(9,640)
うち資金利益	6,853	215	6,638		8,755
うち役員取引等利益	560	△102	662		862
経費(除く臨時処理分)	6,536	102	6,434		8,590
うち人件費	3,481	△40	3,521		4,675
うち物件費	2,599	61	2,538		3,427
実質業務純益	1,674	282	1,392	1,980	1,706
コア業務純益	898	16	882	1,020	1,049
一般貸倒引当金繰入額	12	12	—	20	—
業務純益	1,662	270	1,392	1,960	1,706
うち国債等債券損益	775	266	509		656
臨時損益	△671	△1,296	625		782
うち不良債権処理額	878	840	38	830	10
うち貸倒引当金戻入益	—	△63	63	—	248
(与信関係費用)	890	915	△25	850	△237
うち株式等関係損益	348	△295	643		648
経常利益	990	△1,027	2,017	1,270	2,488
特別損益	△1	24	△25		△25
四半期(当期)純利益	689	△643	1,332	910	1,784

注1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 与信関係費用＝一般貸倒引当金繰入額＋不良債権処理額－貸倒引当金戻入益－償却債権取立益

実質業務純益 16億74百万円

実質業務純益は、役員取引等利益が減少したものの、資金利益に加えて、国債等債券損益が増加したことなどから、前年同四半期比2億82百万円増益の16億74百万円となりました。また、通期業績予想19億80百万円に対する進捗率は84.5%となりました。

経常利益 9億90百万円

経常利益は、業務純益が増益となったものの、不良債権処理額が増加したことなどから、前年同四半期比10億27百万円減益の9億90百万円となりました。一方で、通期業績予想12億70百万円に対する進捗率は77.9%となりました。

四半期純利益 6億89百万円

四半期純利益は、経常利益が減益となったことなどから、前年同四半期比6億43百万円減益の6億89百万円となりました。一方で、通期業績予想9億10百万円に対する進捗率は75.7%となりました。

【平成29年3月期の単体業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)】

平成29年3月期の単体業績予想につきましては、今後の金融経済情勢等により大きく変動する可能性はありますが、平成28年11月10日に公表いたしました業績予想に変更はありません。なお、単体業績予想は次のとおりであります。

	経常収益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
通 期	12,790 百万円 △3.0 %	1,270 百万円 △48.9 %	910 百万円 △49.0 %	14 円 80 銭

(2) 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示

【単体】

(単位：百万円)

	平成28年12月末	平成27年12月末	平成28年9月末(実績)
破産更生債権及び これらに準ずる債権	1,374	1,344	1,156
危険債権	11,070	12,864	11,594
要管理債権	1,111	1,195	1,146
金融再生法開示債権	13,556	15,404	13,897
(部分直接償却額)	(3,739)	(3,112)	(3,117)
正常債権	452,105	430,048	439,555
総債権合計	465,661	445,452	453,453
開示債権比率	2.91%	3.45%	3.06%

【連結】

(単位：百万円)

	平成28年12月末	平成27年12月末	平成28年9月末(実績)
破産更生債権及び これらに準ずる債権	1,427	1,408	1,225
危険債権	11,070	12,864	11,594
要管理債権	1,111	1,195	1,146
金融再生法開示債権	13,609	15,468	13,966
(部分直接償却額)	(3,739)	(3,112)	(3,117)
正常債権	449,230	427,330	436,780
総債権合計	462,839	442,799	450,747
開示債権比率	2.94%	3.49%	3.09%

(注) 各四半期末の計数は、資産の自己査定結果に基づき、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しております。

(3) 時価のあるその他有価証券の評価差額(連結)

○評価差額

(単位：百万円)

	平成28年12月末		平成27年12月末	
	時価	評価差額	時価	評価差額
その他有価証券	233,371	7,740	254,350	9,530
株式	15,829	6,555	15,439	6,724
債券	164,011	1,894	193,632	2,094
外国証券	10,377	48	12,455	102
その他	43,152	△758	32,823	609

(単位：百万円)

	平成28年9月末(実績)	
	時価	評価差額
その他有価証券	240,561	8,810
株式	13,836	4,861
債券	172,825	2,831
外国証券	11,018	65
その他	42,881	1,052

(4) 預金・貸出金の残高(単体)

(単位：百万円)

	28年12月末		27年12月末	28年9月末
		27年12月末比		
預金	675,289	17,201	4,497	658,088
譲渡性預金	10,098	△2,341	331	12,439
預金等合計	685,387	14,860	4,827	670,527

(単位：百万円、%)

	28年12月末		27年12月末	28年9月末
		27年12月末比		
貸出金	456,723	20,377	11,831	436,346
中小企業等貸出金残高	404,147	16,003	11,190	388,144
中小企業等貸出金比率	88.48	△0.47	0.16	88.95

以 上

本件に関するお問合わせ先
総合企画部 (0942)32-5353